

JA自己改革推進レポート（JA鳥取西部） 1月号

1. 鳥取のブランド白ネギ「伯州美人」知って。小学生が調製作業を体験

崎津小学校の児童が12月1日、同校に隣接するビニールハウスで、授業の一環として鳥取県が育成した白ネギ「伯州美人」の調製作業を体験した。

児童は教わりながらハサミで根を切り、長さを切りそろえ、皮をむき、約20キロの調製作業を体験した。



2. 香港向け人気インフルエンサーを招き、農産物の魅力発信へ

JA鳥取西部は鳥取県が招いた日本在住の香港人インフルエンサーにより西部産の特産物を大いにPRした。

12月6日から9日にかけて招かれた香港人インフルエンサーは鳥取県の魅力やおいしい特産物などをSNSで国内外へ情報発信し、県産品のPRやインバウンド観光の促進などを図った。

12月7日にはJA鳥取西部管内を訪問。境港市の白ネギ作業場の見学や大山町の大山ブロッコリーのほ場を訪れた。



以上